

9月27日(日)

ジビエで郡上を盛り上げる！

— 猪や鹿の肉を資源として生かす取組み —



▲左から興膳健太さん(郡上里山株式会社)、坪井富男さん(ジビエTAYA)、河合一彦さん(彦川屋)

郡上市市民協働センターでは「まちトーク」という、市内の「面白い」活動を市民のみなさんに知ってもらうことで、地域に関心を持ってもらうきっかけとなるような催しを行っています。

9月は大和リバーサイドタウンPioで郡上のジビエ(狩猟肉)の現状や活用について、里山を育てる組織、猟師、料理を提供するお店の人によるトークライブ形式で紹介しました。トークでは「ジビエを多くの人に届けたい」、「おいしいジビエとなるよう里山の環境を整えたい」といった思いが語られました。

10月11日(日)

未来を切り開く地元高校生の活躍

— 郡上北高校に注目が集まる理由とは? —

郡上市市民協働センターは、9月に引き続き10月も「まちトーク」を大和リバーサイドタウンPioで開催しました。今回は、郡上北高生が地域づくりのために推進する奥美濃カレープロジェクトと他2つのテーマについて、トークライブ形式で紹介しました。北高生のみなさんは、郡上市の地域づくりに携わる活動や体験談等を自分の言葉で語ってくれました。また、活動を通して、積極的にコミュニケーションをとることの重要性を学ぶなど、自らの成長の実感も報告されました。



▲左から熊崎孝之さん(北高教員)、鷺見拓真さん、三島充喜さん、山下紗羅さん(いずれも北高生)、後藤正和さん(奥美濃カレー協同組合)

10月6日(火)

和良財産区が最優秀賞を受賞

— 第57回岐阜県林業経営コンクール・団体の部 —

▶ 表彰を受けた池田会長(右)



岐阜県庁において第57回岐阜県林業経営コンクールの授賞式が行われ、団体の部で「和良財産区管理会」が最優秀賞を受賞し、和良財産区管理会代表の池田喜八郎会長に岐阜県林政部長より賞状が渡されました。

同コンクールは、森林の適切な管理活用に尽力された個人や団体を対象に審査、表彰を行うもので、和良財産区管理会では、森林の適切な管理はもとより、小中学生を対象にした林業体験活動や公共施設への木材提供による木材需要の拡大などが評価されこの度の受賞となりました。

10月13日(火)

全国大会出場おめでとうございます！

—全国大会出場者激励会—

▶ 激励会に出席した中嶋康晴選手
(中央右)と中島領玖選手(中央左)



11月22日から福井県の鯖江市総合体育館で開催される、第15回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会に出場する、三城小学校5年の中嶋康晴選手と金山小学校6年の中島領玖選手(郡上八幡体操クラブ所属)の、激励会が開催されました。両選手は、「大会までにしっかり練習して、ミスなく演技したい」と、大会への意気込みを話されました。

10月23日(金)

100歳おめでとうございます！

—長寿者褒賞—

▶ 山田みさをさん
(八幡町島谷)
大正9年10月24日生



八幡町の山田みさをさんが100歳を迎えられました。山田さんはこれまでに食事やお風呂など、元気に身の回りのことはご自身でこなされていたそうです。現在は市内の病院で穏やかに過ごされています。いつまでもお元気で。

八幡町の可児こうさんの自宅に日置市長が訪れ、お祝いの言葉をかけ、花束などを手渡しました。可児さんは「綺麗な花をありがとうございます。おかげさまでまめ(元気)です。」と笑顔で話されました。庭の草取りや、お肉や鮭など3食しっかり食べることが元気の秘訣だそうです。いつまでもお元気で。



▶ 可児こうさん
(八幡町那比)
大正9年10月25日生

宝くじの助成金により太鼓の修繕を行いました

市では、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティ助成事業」を活用し、明宝自治会連合会の6尺桶胴太鼓(磨墨太鼓)の両面革張替え修繕を行いました。

